

才気 汪 溢

本日、32期生は、2学年の修了式を終えました。3年0学期を終え、真に最高学年となります。合格者登校日に新1年生の姿を見て、それを自覚した人も中にはいるでしょう。

この3学期、32期生の中には受験モードに入り、朝早くから学校で学習をしたり、放課後、職員室や進路指導室前の机で学習したりする人も増えてきました。また、+αの学習に努めようとする人も増えてきました。

未知の領域である大学受験を前に、不安を抱えている人も少なくないと思います。これからの1年、壁にぶつかって苦しむ日も中にはあるかもしれませんが、しかし、困難を乗り越えた後には、必ず成長がもたらされます。困難の最中ではこれ以上の苦しみはないだろうと感じていても、いったん乗り越えてしまえば、より高みを目指すことができるようになります。苦しい思いをしたからこそ、得られたものは非常に尊いともいえます。

「すべての困難は、あなたへの贈り物を両手に抱えている」

これは、『かもめのジョナサン』などで知られるアメリカの作家、リチャード・バックの言葉です。苦しい時に、この言葉を思い出してもらえれば、と思います。どうか、逃げずに乗り越えていてほしい、と強く願います。笑顔で来年の3月を迎えるため、ともに頑張りましょう。

31期生 先輩方と語る会

3/19(火)の放課後、3年次の各コースに分かれ、31期生の現役合格した先輩方から32期生に向けて、この1年の受験生としての生活や、アドバイスをいただく会を実施しました。3/5(火)には、31期の担任の先生方からお話をいただき、「このままではまずい」と、危機感を抱き、学習意欲に火が付いた人も多量中、今回の話はさらに、32期生の意欲を駆り立ててくれたのではないかと感じています。

3年次のコースに分かれて実施しましたが、文Ⅱコースの教室では、4名の先輩が話してくれました。この春休みをどう過ごすべきか、つらい時期をどう乗り切ったかなど、具体的なアドバイスを。最後に、31期生 3-2 担任の三ヶ尻先生が、「今動くことができるか否かで、1年後が大きく変わる」ことや、「ほんの少しずつでもいいから、自分(の習慣)を変えていくこと」の重要性について話してくださいました。

マイナーチェンジも1年間繰り返していけば、積もり積もってフルモデルチェンジに相当する大きな変化になっているはずです。日々前進する32期生であってほしいと思います。

～会の様子～ 先輩の話を真剣なまなざしで聞いていました



理Ⅰ・Ⅱコース



文Ⅱコース

3/7(木)実施 3学期 クラスマッチ結果

	第1位 6組	
	第2位 7組	
	第3位 1組	

2/19 強歩大会

団体優勝 6組	
男子1位 大村 聖真さん (3組)	
女子1位 加来 美也さん (5組)	

今後の主な行事

- 3/29 (金) 退任・離任式
- 4/8 (月) 始業日
- 4/9 (火) 入学式
- 4/10 (水) 4月考査 (英・化学/思想史・地歴B・国語)
- 11 (木) 4月考査 (物/生・化学基礎、生物基礎)
- ※11日、文Ⅰは1限から授業
- 4/17 (水) 身体計測・体力テスト
- ※4/11~26 は面談旬間。45分短縮授業



2019版きせきノートを配布しました。3/22スタートです。上手に活用しましょう。

～春季休業中の学校での自学について～

利用時間・・・8:00～16:30 使用可能場所・・・マイウェイルーム、∞ルーム

保護者の皆様へ

平成30年度も大変お世話になりました。学校での学習に加え、部活動や学校外の様々な活動に意欲的に取り組んでいる32期生も、いよいよ3年生です。保護者の皆様と力をあわせ、お子様を支え、納得のいく進路決定につなげたいと思います。次年度もよろしくお願いいたします。